

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	沖縄中部療育医療センター 放課後等デイサービス アラジン		
○保護者評価実施期間	R7年 5月2日 ～ R7年 5月 21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	R7年 5月 15日 ～ R7年5月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者のお迎えのため、デイで過ごしている様子を見ることが出来る。 ・情報の共有ができる。	・部屋の前で待っている保護者さんが多いため、声をかけ中に入ってもらいその日の本児の様子を細かく伝えている。 ・保護者の困り感等もで聞き取れ、多職種（医者、看護師、リハビリ、保育士）で協力して行っている。	・職員からの声掛けで中に入ってもらうことが多いため、保護者さんが気軽に中に入ってもらえるよう今後も声掛けを行い、利用児さんの情報共有を行っていく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者さんの交流の場が少ない。	大きな行事（クリスマス会）を年に1回行っており、前年度からお茶会も行うようになりましたが、利用日が違う保護者さん同士の関わりが少ない。保護者さんからも声があがっている	年に数回行事を行い、保護者さんとの交流の場を設けていく。
2	地域との交流の場が少ない（放課後児童クラブや児童館との交流、地域のほかのこどもと活動する機会）	医療ケア児も多く散歩へ行けていない。室内やベランダでの活動が主となっている。	今後近くの放課後等デイサービスと交流会を行っていく計画を立てている（長期休みに同じ活動をして楽しむ場を作っていく）
3			